

## 令和元年度九州農政局発注者綱紀保持委員会（第2回）議事概要

日 時 令和元年11月19日（火）13時10分～13時30分

場 所 九州農政局長室

出席者 局長、総務部長、総務部総務課長、総務部会計課長、企画調整室調整官、消費・安全消費生活課長、生産部生産振興課長、経営・事業支援部担い手育成課長、農村振興部設計課長

### 概 要

1. 冒頭、委員長（九州農政局長）から各委員に対し、以下の発言。  
本日は、令和元年度第2回目の九州農政局発注者綱紀保持委員会の定例会議として、委員の皆さんにお集まりいただいた。本年度上半期の発注者綱紀保持対策の実施状況及び下半期の取り組みについてご審議をお願いする。
2. 以下の項目について、事務局（総務部総務課監査官）から説明。
  - （1）九州農政局における令和元年度発注者綱紀保持対策（上半期）の実施状況について
  - （2）九州農政局における令和元年度発注者綱紀保持対策（下半期）の計画について
3. 委員からの意見  
特になし

以 上

令和元年度  
九州農政局発注者綱紀保持委員会（第2回）

会 議 資 料

日 時 : 令和元年11月19日(火)  
場 所 : 九州農政局長室

令和元年度九州農政局発注者綱紀保持委員会（第2回）

日 時 令和元年11月19日（火） 13:10～

場 所 九州農政局長室

議 事 次 第

1. 開 会

2. 委員長挨拶

3. 議 題

（1）令和元年度発注者綱紀保持対策（上半期）の実施状況について ……資料1

（2）令和元年度発注者綱紀保持対策（下半期）の計画について ……資料2

（3）その他

4. 閉 会

## (1) 令和元年度発注者綱紀保持対策（上半期）の実施状況について

## ①研修の実施状況

令和元年度発注者綱紀保持対策方針に基づき、九州農政局管内の管理監督者及び発注事務担当者等を対象に各種会議等において、下記のとおり研修を実施した。

開催日・研修等名	受講者	実施内容
4 / 15 九州農政局 発注者綱紀保持研修	・管内事業（務）所等の 管理監督者 計 17 名	・管内国営事業（務）所等所長会議の一環で実施 ○発注者綱紀保持対策
7 / 18 九州農政局 発注者綱紀保持研修	・管内県拠点・事業（務） 所等の管理監督者等 計 29 名	・管内県拠点・事業（務）所庶務担当課長等会議の一環で実施 ○入札談合防止及び発注者綱紀保持対策（農振局研修資料） ○令和元年度発注者綱紀保持対策方針
7 / 23 九州農政局 発注者綱紀保持研修	・本局・事業（務）所等の 経理事務担当者 計 32 名	・管内経理担当者会議の一環で実施 ○発注者綱紀保持対策（官房予算課研修資料）
7 / 25 九州農政局 発注者綱紀保持研修	・本局・事業（務）所等の 管理監督者等 計 37 名	・管内事業（務）所次長（事務）及び用地・管理担当課長会議の一環で実施 ○発注者綱紀保持対策（平成30年度eラーニング研修資料）
8 / 1 九州農政局 発注者綱紀保持研修 （資料提供のみ）	・事業（務）所等の管理監督者等 計 20 名	・管内国営事業（務）所工事課長等会議 ○入札談合防止・発注者綱紀保持対策（官房予算課研修資料）
7～9月 退職予定職員に対する 退職前研修	退職予定者 計 5 名	○独禁法、入札談合防止及び発注者綱紀保持対策（官房予算課研修資料）

## (その他研修)

農村振興局主催のコンプライアンス研修の実施（実施日 6 月 14 日、参加者 58 名）

## ②競争参加資格者への周知

平成30年度に引き続き、九州農政局ホームページに、当局における発注者綱紀保持への取

組状況について以下の資料を掲載した。

(事業者皆様へのお知らせ、農林水産省発注者綱紀保持規程、発注者綱紀保持委員会規則、委員会議事概要)

③各出先機関の事業者との応接方法等の状況の調査

農業農村整備事業に関連する出先機関（5箇所：筑後川下流右岸、大野川上流、西諸、肝属中部、南部九州）について、事業者との応接方法等の状況を確認したところ、各機関とも事務室入口部に執務室内への出入り制限の貼り紙やカウンターにチラシを備え付けるなどの事業者への注意喚起を行っていた。また、事業者の来訪時は、執務室内に事業者が入らないよう庶務担当者が対応し、事業者との打合せは、カウンターや打合せスペースで適切に行われている状況であった。

④その他

上半期の期間において、第三者からの不当な働きかけの報告はなかった。

## (2) 令和元年度発注者綱紀保持対策（下半期）の計画について

## ①研修の実施予定

## 1) 各種会議での研修

管内国営事業（務）所技術専門官等会議（10/7 実施済）

管内県拠点、事業（務）庶務担当者等会議（12 月）

管内事業（務）所積算担当者会議（3 月）

## 2) e ラーニング研修の実施（12 月）

管内全職員を対象に実施する。

また、実施後は正解率の低かった設問の解説を周知する。

## 3) 退職予定職員に対する退職前研修を実施（随時）

4) 研修内容について、各部署職員への周知状況をフォローアップ調査  
(10 月上旬に実施済)

## ②各出先機関の事業者との応接方法等の状況の調査

農業農村整備事業に関連する出先機関（5 箇所：北部九州土地改良調査管理事務所（10/1 実施済）、土地改良技術事務所（10/24 実施済）、川辺川農業水利事業所、沖永良部農業水利事業所、有明海岸保全事業所）について、事業者との応接方法等の状況を確認し、事業者との応接方法の向上を図る。